

健康保険 生活習慣病予防健診申込書

(事業所所在地)

〒 _____

下記のとおり生活習慣病予防健診を申し込みます。

加入者(ご本人用)

平成 年 月 日

(事業所名称)

全国健康保険協会

支部 行

(事業主氏名)

○健診における保険者の費用負担は、本年度において受診者1人1回に限ります。

健康保険被保険者証の 保 険 者 番 号	健康保険被保険者証の 記 号

担当者名 _____

電話番号 () _____

FAX番号 () _____

左記と連絡先が別の場合(支店・営業所)は下記に連絡先を記入してください。

所在地

支店名

(営業所名)

担当者名 _____

電話番号 () _____

FAX番号 () _____

受付番号 (記入不要)	健康保険証の 番 号	フリガナ 氏 名	性 別	生 年 月 日	希望する健診の種類 いずれかを○で囲んでください		一般健診と併せて受診する 場合は○で囲んでください			健診予約済年月日	健 診 機 関 名 (健診機関コード)	前回受診 年 月	備 考
					一 般 健 診	子宮がん検診 (単 独)	付 加 健 診	乳がん 検 診	子宮がん 検 診				
			男・女	昭・平 年 月 日	一 般 健 診	子宮がん検診 (単 独)	付 加 健 診	乳がん 検 診	子宮がん 検 診	平成 年 月 日		有・無 年 月	
			男・女	昭・平 年 月 日	一 般 健 診	子宮がん検診 (単 独)	付 加 健 診	乳がん 検 診	子宮がん 検 診	平成 年 月 日		有・無 年 月	
			男・女	昭・平 年 月 日	一 般 健 診	子宮がん検診 (単 独)	付 加 健 診	乳がん 検 診	子宮がん 検 診	平成 年 月 日		有・無 年 月	
			男・女	昭・平 年 月 日	一 般 健 診	子宮がん検診 (単 独)	付 加 健 診	乳がん 検 診	子宮がん 検 診	平成 年 月 日		有・無 年 月	
			男・女	昭・平 年 月 日	一 般 健 診	子宮がん検診 (単 独)	付 加 健 診	乳がん 検 診	子宮がん 検 診	平成 年 月 日		有・無 年 月	
			男・女	昭・平 年 月 日	一 般 健 診	子宮がん検診 (単 独)	付 加 健 診	乳がん 検 診	子宮がん 検 診	平成 年 月 日		有・無 年 月	
			男・女	昭・平 年 月 日	一 般 健 診	子宮がん検診 (単 独)	付 加 健 診	乳がん 検 診	子宮がん 検 診	平成 年 月 日		有・無 年 月	
			男・女	昭・平 年 月 日	一 般 健 診	子宮がん検診 (単 独)	付 加 健 診	乳がん 検 診	子宮がん 検 診	平成 年 月 日		有・無 年 月	

※健診を申し込みました方は受診日前に「健診予約済年月日」をもう一度確認して受診されるようお願いいたします。

<記入上の注意>

- 健診の受診年度において36歳・38歳になられる被保険者の方が、一般健診と併せて子宮がん検診を希望される場合は、「一般健診」と「子宮がん検診」をそれぞれ○で囲んでください。また、健診の受診年度において20歳から38歳までの偶数年齢になられる被保険者の方が、子宮がん検診のみを希望される場合は、「子宮がん検診(単独)」を○で囲んでください。
- 健診の受診年度において40歳から74歳までの偶数年齢になられる方のうち、一般健診と併せて乳がん検診、子宮がん検診を希望される場合は「一般健診」と「乳がん検診」、「子宮がん検診」をそれぞれ囲んでください。
- 一般健診を受診される方のうち、健診の受診年度において40歳、50歳になられる方が、付加健診を希望される場合は、「一般健診」と「付加健診」をそれぞれ○で囲んでください。
- 健診予約済年月日欄は、受診を希望する健診機関とあらかじめ日程を調整したうえで、健診を受診される日を必ず記入してください。記入されていない場合、健診を受けられないことがありますのでご注意ください。
- 健診機関名は、上記(4)により日程調整した健診機関名を記入してください。なお、健診機関コード(10桁)は健診実施機関にお尋ねになるか、チラシ等の健診実施機関(表)を参照し記入してください。
- 前回受診年月欄は、本年度の受診の有無について、有の場合は有を○で囲み前回の受診年月を記入し、無の場合は無を○で囲んでください。
- 巡回検診車の希望の有無欄は、事業所単位で記入してください。

巡回検診車の 希望の有無	有・無
-----------------	-----



(注) 今年度において75歳になられる方は、75歳の誕生日から後期高齢者医療制度の被保険者となりますので、誕生日の前日まで健診を受診することができます。

(注) この健診結果は、受診者自身の今後の健診・治療及び保健師等による保健指導(特定保健指導を含む)・健康相談を受けるとき並びに特定の個人が識別されることがない方法で統計・調査研究を実施するときに限り使われます。